

記載例

（個人事業主）

令和〇年〇月〇日

三重県販経営向上計画認定申請書

三重県知事 宛て

住所  
名称  
代表者の職氏名

三重県〇〇市〇〇町〇番地  
和菓子〇〇  
〇〇 〇〇 印

屋号を記入してください。

三重県中小企業・小規模企業振興条例第16条第1項の規定に、認定を受けたいので申請します。

役職は記入不要です。

印鑑を押印してください。

様式第1号

三重県版経営向上計画

1 会社概要

ステップ1・2・3のいずれを申請する場合でも作成が必要です。

当社の既存事業の内容等を記載してください。

申請者名・ 資本金・ 業種等	フリガナ 名称（会社名又は屋号）	マルマル 和菓子の〇〇												
	資本金（万円）	なし												
	設立（創業）年月日	大正〇年〇月〇日												
	業種	菓子・パン小売業												
	常時使用する従業員の数（人）	1人												
	代表者・専従者・常勤役員の数（人）	2人												
	電話番号	059-〇〇〇-〇〇〇〇												
会社ホームページ（URL）	なし													
事業概要	<p>（必要に応じて、市場や顧客の動向、競合他社の動向、自社の強み・弱み等を記入する。）</p> <p><b>【事業概要】</b> 大正〇年〇月創業の和菓子屋。平成18年〇月に先代から事業継承し、事業主に就任。〇〇市北部の商店街の中にあり、大福や饅頭を中心に製造し、販売している。一番の売れ筋商品は大福で、売上の約7割を占めている。販売は店舗販売の他、年数回、市のイベントでも販売。</p> <p><b>【経営状況】</b> 売上額及び営業利益ともに対前年比●%減で、経営は年々厳しくなっている。売上額の急激な減少は、〇〇によるものである。</p> <p>（決算の状況）</p> <table border="0"> <tr> <td>売上高</td> <td>直近期末（〇年〇月）</td> <td>〇〇千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1年前（〇年〇月）</td> <td>〇〇千円</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>直近期末（〇年〇月）</td> <td>〇〇千円</td> </tr> <tr> <td>（控除前所得）</td> <td>1年前（〇年〇月）</td> <td>〇〇千円</td> </tr> </table>		売上高	直近期末（〇年〇月）	〇〇千円		1年前（〇年〇月）	〇〇千円	営業利益	直近期末（〇年〇月）	〇〇千円	（控除前所得）	1年前（〇年〇月）	〇〇千円
売上高	直近期末（〇年〇月）	〇〇千円												
	1年前（〇年〇月）	〇〇千円												
営業利益	直近期末（〇年〇月）	〇〇千円												
（控除前所得）	1年前（〇年〇月）	〇〇千円												

2 経営の向上に係る計画内容

該当する項目に○を付けてください。

(1) 経営課題項目（該当項目に○（複数可））

<input type="radio"/> ①販路開拓	<input type="radio"/> ②人材の確保・育成	<input type="radio"/> ③資金繰り	<input type="radio"/> ④研究開発
<input type="radio"/> ⑤生産性向上	<input type="radio"/> ⑥新商品・新サービスの開発	<input type="radio"/> ⑦事業承継	<input type="radio"/> ⑧経費削減
<input type="radio"/> ⑨ITの活用	<input type="radio"/> ⑩事業継続（防災・減災対策）	<input type="radio"/> ⑪その他（ ）	

(2) 経営課題の内容及び計画内容

「計画のテーマ」 〇〇大福の販路拡大と名産〇〇を使用した新商品の開発

計画の概要がわかるよう「計画のテーマ」を記載してください。

(1) 経営課題項目の具体的な内容を記載してください。

【経営課題】（※(1)経営課題項目の内容を具体的に記入する。）

近年、顧客が減少し、売上が毎年減少している状況である。

要因の一つには、若者の和菓子離れや地域住民の減少などによる市場の縮小である。要因の二つには、種類豊富で安価なスイーツを販売する近隣のコンビニエンスストアとの競争の激化である。要因の三つには、冠婚葬祭の簡素化による、贈答用の売り上げの減少である。

当社の主力商品は、売上の7割を占める〇〇大福である。〇〇大福は北海道産の小豆で作った餡とふんわり包んだ餅でできており、創業以来変わらぬ味で顧客に愛されているが、〇〇大福以外に主力商品がなく、餡が苦手といったような、嗜好に合わない新たな顧客の獲得ができていない。

ハード面では、商品棚や作業器具の固定化が進んでおらず、顧客及び従業員の安全確保に懸念がある。有事の際、可能な限り早期に復旧して、商店街を元気づけたいという思いもある。

課題①：新商品の開発

〇〇大福以外に主力商品がないため、〇〇大福の他に売り上げの柱となる商品を開発する必要がある。

## 課題②：販路開拓

前述のとおり市場の縮小、競争の激化、冠婚葬祭の簡素化といった外部環境の変化はあるものの、これまで当社として地域外に情報発信を積極的に行ってこなかったという点にも課題があると考え。新商品の開発に併せて、地域外にも当社のファンを獲得できるように販路開拓に取り組む。

## 課題③：事業継続（防災・減災対策）

商品棚や作業器具の固定化が進んでいないが、一度に改修するだけの資金的余裕がない。

上記【経営課題】をどのように解決していくのか、今回取り組もうとしている計画の内容を記載してください。専門家派遣を希望する場合は、計画に位置付けてください。

【経営課題を解決する計画内容】（※専門家派遣を希望する場合は、計画に位置付ける。）

### 課題①への対応：

新商品開発として、新たに〇〇市の隠れた名産である〇〇を使用した、焼き菓子を新たに開発する。〇〇は、菓子の素材として適したものであり、〇〇を豊富に含んでいることから健康にもよい。新商品については、消費者に対して〇〇を豊富に含んでいる商品であり健康によいことを、積極的に PR していく。また、新商品が健康面に配慮した商品であることが一見して分かるよう、パッケージについてもこだわりたい。については、専門家派遣制度を活用し、パッケージのデザインのアドバイスをいただきたい。

### 課題②への対応：

当社においては、商品の製造は代表者夫婦 2 人で行い、商品の販売は店頭で従業員 1 名が行っている。主力商品である〇〇大福及び、日持ちのしない生菓子を中心に販売しているため、これまでは店頭でのみの販売であった。

今回開発する新商品は焼き菓子であり、賞味期限が長い商品であるため、これを機にインターネット販売を開始する。インターネット販売を開始するにあたっては、自社ホームページを作成する。なお、情報の更新が簡便となるように、ホームページは SNS と連動した構成とする。

なお、前述したとおり、当社の認知度は地域外では不十分である。ファンを獲得していくためにも、令和 2 年 2 月に県内で開催される〇〇商談会に出展する等、今後はホームページや SNS での情報発信と並行して、商談会・展示会にも積極的に参加していく。

### 課題③への対応：

まずは、店舗、作業場を今一度隅々までチェックしたうえで、器具等の固定化に関する危険度及び対策実施の難易度を勘案し優先順位を決める。月利益の〇%を積み立てて、長期的な目線で改善していく。

また、その他の防災対策についても、意識的に取り入れていく。

### <防災対策の参考例>

- ・従業員の安否確認のルール策定
- ・被害想定（ハザードマップ）の確認
- ・避難経路、避難場所の周知
- ・事務所、工場の耐震補強
- ・非常食、災害用品の備蓄
- ・防災訓練の定期的な実施
- ・停電対策、自家発電設備の導入
- ・被災時に復旧を優先すべき業務の把握
- ・顧客情報のクラウド化
- ・企業 B C P の策定 等

### 目標：

- ・ 2 年後（令和 3 年 1 2 月）に、新商品の売上を〇〇千円とすることを目指す。また、インターネット販売の売上比率を全体の売上の〇割とすることを目指す。
- ・ 年内中に優先順位を決定し、以降、積み立てをスタートする。

定量的な目標を設定してください。

今回の取組の地域社会への貢献内容について、記載してください。

(3) 計画における地域社会への貢献

該当項目に○(複数可)	地域社会への貢献項目	具体的内容
	雇用の拡大	新商品に〇〇市の隠れた名産である〇〇を活用することで、〇〇市及び〇〇の知名度アップに貢献することができる。また、新商品の評価が高まれば、〇〇自体の需要増加にもつながり、地域経済に貢献できると考えている。
○	地域活性化	
	その他( )	

該当するものに○を付けてください。

<参考>

○ 以下の URL にて各市町のハザードマップを確認することができます。

[http://www.bosaimie.jp/static/X\\_MIE\\_ne000](http://www.bosaimie.jp/static/X_MIE_ne000)

○ 企業 BCP (Business Continuity Plan=事業継続計画) とは

地震や風水害のような自然災害、火災やライフラインの途絶などの大事故等による不測の事態に備え、緊急時における判断、取るべき行動をあらかじめ整理し取り決めておく計画のこと。BCPを策定し、日常的にその運用を行うことで、緊急事態に陥った場合に事業活動の継続や早期復旧が期待できるほか、平常時においても、経営実態の再確認によって業務改善につながることや、取引先や市場からの信頼獲得に寄与することなど、経営向上の観点からのメリットも挙げられる。

様式第2号

ステップ2・3を申請する場合に作成してください。

当該実施項目・内容を開始する時期を記載してください。

実施計画

番号	計 画		実績 ※申請時には記載する必要はありません。
	実施項目・内容	実施時期	
1	新商品の開発		
	新商品の試作	令和元年6月	申請時は記入不要。
	新商品のパッケージデザインの依頼（専門家派遣希望）	令和元年8月	
	新商品のパッケージデザインの完成	令和元年12月	
	新商品の完成	令和元年12月	
	新商品の改良	令和2年1月	
2	新商品製造機械の導入及び店頭販売開始	令和2年1月	
3	新商品の情報発信及びホームページでの販売		
	ホームページの内容の検討	令和元年11月	
	ホームページの開設及びホームページでの販売開始	令和2年1月	
4	〇〇商談会への出展	令和2年2月	

今回の計画の中で実施する項目・内容について、様式第1号に記載した計画内容を踏まえて具体的に記載してください。

認定後に専門家派遣等を希望する場合は、実施項目・内容に位置付けてください。

（様式A4版）

様式第3号

収支計画

ステップ3を申請する場合に作成してください。

計画期間は、最大10年です。計画期間中の全ての収支計画を記載してください。

「①売上高－②売上原価」の数値を記載してください。

2年前、1年前、直近期末については、決算書から正確に転記してください。

位：千円)

	2年前 (H28年 12月)	1年前 (H29年 12月)	直近期末 (H30年 12月)	1年後 (R1年 12月)	〇年後 (〇年 〇月)	...	5年後 (R5年 12月)
①売上高	25,192						35,000
②売上原価	7,664						10,500
③売上総利益	17,528	12,792	12,792	9,500	...	...	24,500
④販売費及び一般管理費	11,579	11,424	7,000	7,000			16,000
⑤営業利益	5,949	1,368	5,792	2,500	...	...	8,500
⑥営業外費用	178	158				...	150
⑦経常利益 (⑤－⑥)	5,771	1,158	5,792	2,250	...	...	8,350
⑧人件費	3,020	3,270				...	5,000
普通償却額	407	501				...	400
特別償却額							
リース・レンタル料							
⑨減価償却費	407				...	...	400
⑩付加価値額 (⑤＋⑧＋⑨)	9,367	5,092				...	13,900
⑪従業員数	3	3				...	4

・専従者給与の算入を忘れないようお願いします。  
・利子割引料は、「⑥営業外費用」に計上するため、ここでは算入しないでください。

「③売上総利益－④販売費及び一般管理費」の数値を記載してください。

利子割引料を計上してください。

福利厚生費や専従者給与の算入を忘れないようお願いします。

リース・レンタル料があれば、計上してください。

この欄は、代表者本人や専従者についても含めた数値を記載してください。

(各種指標の算出式)

「経常利益」：営業利益－営業外費用（支払利息等）。通常の会計原則とは異なり、営業外収益は含みません。

「付加価値額」：営業利益＋人件費＋減価償却費

「営業利益」：売上総利益（売上高－売上原価）－販売費及び一般管理費

「人件費」：賞与、退職金、福利厚生費、派遣労働者・短時間労働者の給与を外注費で処理した場合の費用等も計上してください。

(数値の記載方法)

千円未満については、四捨五入で記載してください。(①②④⑥⑧及び⑨の各項目)

計画期間については、決算期に合わせてください。(様式第1号と一致するようにしてください。)

経営の向上の程度を示す指標	現 状	計画終了時の目標額 (計画)
1 売上高	15,828 千円	35,000 千円 (H31年1月～R5年12月 (5年計画))
2 付加価値額	5,890 千円	13,900 千円
3 経常利益	2,161 千円	8,350 千円

売上高、付加価値額、経常利益のいずれかが計画終了時に伸びている必要があります。

上記収支計画の表から正確に転記してください。

(規格A4版)

様式第4号

ステップ3を申請する場合に作成してください。

所要経費と資金調達の合計額が一致するようにしてください。

資金計画（本計画に係るもの）

決算期	所要経費		資金調達	
	項目	金額	項目	金額
1年後 (令和元年 12月期)	パッケージデザイン	500千円	自己資金	500千円
		千円	借入金	千円
		千円	(うち県単融資	千円)
		千円	補助金	千円
		千円	その他	千円
	合計	500千円	合計	500千円
決算期	所要経費		資金調達	
	項目	金額	項目	金額
2年後 (令和2年 12月期)	〇〇焼成機	3,000千円	自己資金	千円
	ホームページ開設	500千円	借入金	3,500千円
		千円	(うち県単融資	3,500千円)
		千円	補助金	千円
		千円	その他	千円
	合計	3,500千円	合計	3,500千円
決算期	所要経費		資金調達	
	項目	金額	項目	金額
… (…)		千円	自己資金	千円
		千円	借入金	千円
		千円	(うち県単融資	千円)
		千円	補助金	千円
		千円	その他	千円
	合計	千円	合計	千円
決算期	所要経費		資金調達	
	項目	金額	項目	金額
… (…)		千円	自己資金	千円
		千円	借入金	千円
		千円	(うち県単融資	千円)
		千円	補助金	千円
		千円	その他	千円
	合計	千円	合計	千円

(規格A4版)

ステップ1・2・3のいずれを申請する場合でも作成し、提出してください。

別紙1

希望する支援策について

認定後に希望する支援策について、○をつけてください。

希望 (希望する場合、○)	支援策名
	日本政策金融公庫の地域活性化・雇用促進資金（ステップ1・2・3）
○	専門家による小規模企業現場改善支援（ステップ2及びステップ3）
	県単融資制度（みえ経営向上支援資金、小規模事業資金（みえ経営向上支援扱い））（ステップ3のみ）

※支援策の審査は、各実施機関により別途行われるため、計画認定が支援策を保証するものではありません。

認定後の公表の可否について

公表が可の場合のみ、ホームページに掲載します。

公表項目	公表の可否
① 名称（会社名又は屋号）	可・否
② 住所（事業所の所在地）	可・否
③ 業種（※HPの公表は日本標準産業分類の大分類で行います。）	可・否
④ 計画のテーマ	可・否
⑤ 電話番号	可・否
⑥ 会社ホームページURL (開設している場合のみ、選択してください。)	可・否
⑦ 認定番号（認定ステップ区分：ステップ1・2・3）	可・否

(規格A4版)

ステップ1・2・3のいずれを申請する場合でも作成し、提出してください。

## 誓 約 書

私は、下記の事項について誓約します。

なお、誓約した内容に虚偽があった場合、認定を取り消されても異議ありません。

また、このことについて、必要な場合には、三重県が三重県警察本部に照会することを承諾し、当該照会に係る必要書類の請求をしたときは、当該請求に従うことを約束します。

### 記

認定申請企業は、三重県中小企業・小規模企業振興条例施行規則（平成26年三重県規則第38号）第5条第1項に規定する三重県版経営向上計画の認定の基準をいずれも満たしています。

令和〇年〇月〇日

三重県知事 宛て

認定申請企業

住所  
名称  
代表者の職氏名

三重県〇〇市〇〇町〇番地  
和菓子の〇〇  
〇〇 〇〇

印

印鑑を押印してください。

参考様式

三重県版経営向上計画提出チェックリスト(ステップ1)

申請者名称：和菓子の〇〇

整理番号	提出書類	申請者	商工団体	センター
1	第1号様式(三重県版経営向上計画認定申請書)	✓		
2	様式第1号(三重県版経営向上計画)	✓		
3	別紙1	✓		
4	別紙2	✓		
5	本様式(提出書類チェックリスト)	✓		
6	様式第5号(商工団体を通じた申請の場合)			

整理番号	添付書類(法人の場合)	申請者	商工団体	センター
1	直近1期分の決算書写し (貸借対照表、損益計算書)			
2	定款又は申請日から6か月以内に発行された商業登記の現在事項全部証明書又は履歴事項全部証明書の写し			

整理番号	添付書類(個人の場合)	申請者	商工団体	センター
1	最近1期分の確定申告書の写し	✓		
	※青色申告の場合 損益計算書、貸借対照表の写し	✓		
	※白色申告の場合 収支内訳書の写し			

整理番号	提出部数	申請者	商工団体	センター
1	原本1部	✓		

整理番号	記載項目他確認事項	申請者	商工団体	センター
1	様式1	会社概要の申請者名・資本金・業種等を記載していますか。	✓	
2		会社概要の事業概要・経営状況を記載していますか。	✓	
3		計画のテーマを記載していますか。	✓	
4		経営課題を記載していますか。(課題が明らかになっていますか。)	✓	
5		経営課題を解決する計画内容を記載していますか。 (経営課題に対する解決の方向性(取組)が明らかになっていますか。)	✓	

参考様式

三重県版経営向上計画提出チェックリスト(ステップ2)

申請者名称：和菓子の〇〇

整理番号	提出書類	申請者	商工団体	センター
1	第1号様式(三重県版経営向上計画認定申請書)	✓		
2	様式第1号(三重県版経営向上計画)	✓		
3	様式第2号(実施計画)	✓		
4	別紙1	✓		
5	別紙2	✓		
6	本様式(提出書類チェックリスト)	✓		
7	様式第5号(商工団体を通じた申請の場合)			

整理番号	添付書類(法人の場合)	申請者	商工団体	センター
1	直近1期分の決算書写し (貸借対照表、損益計算書)			
2	定款又は申請日から6か月以内に発行された商業登記の現在事項全部証明書又は履歴事項全部証明書の写し			

整理番号	添付書類(個人の場合)	申請者	商工団体	センター
1	最近1期分の確定申告書の写し	✓		
	※青色申告の場合 損益計算書、貸借対照表の写し	✓		
	※白色申告の場合 収支内訳書の写し			

整理番号	提出部数	申請者	商工団体	センター
1	原本1部	✓		

整理番号	記載項目他確認事項		申請者	商工団体	センター
1	様式1	会社概要の申請者名・資本金・業種等を記載していますか。	✓		
2		会社概要の事業概要・経営状況を記載していますか。	✓		
3		計画のテーマを記載していますか。	✓		
4		経営課題を記載していますか。(課題が明らかになっていますか。)	✓		
5		経営課題を解決する計画内容を記載していますか。 (経営課題に対する解決の方向性(取組)が明らかになっていますか。)	✓		
6	様式2	様式第1号で記載した経営課題を解決する計画内容について、実施する項目を具体的に記載していますか。	✓		

三重県版経営向上計画提出チェックリスト(ステップ3)

申請者名称：和菓子の〇〇

整理番号	提出書類	申請者	商工団体	センター
1	第1号様式(三重県版経営向上計画認定申請書)	✓		
2	様式第1号(三重県版経営向上計画)	✓		
3	様式第2号(実施計画)	✓		
4	様式第3号(収支計画)	✓		
5	様式第4号(資金計画)	✓		
6	別紙1	✓		
7	別紙2	✓		
8	本様式(提出書類チェックリスト)	✓		
9	様式第5号(商工団体を通じた申請の場合)			

整理番号	添付書類(法人の場合)	申請者	商工団体	センター
1	直近2期分の決算書写し (貸借対照表、損益計算書、販売費及び一般管理費計算書、製造原価報告書(完成工事原価報告書)、利益処分計算書(株主資本等変動計算書))			
2	定款又は申請日から6か月以内に発行された商業登記の現在事項全部証明書又は履歴事項全部証明書の写し			

整理番号	添付書類(個人の場合)	申請者	商工団体	センター
1	最近2期分の確定申告書の写し	✓		
	※青色申告の場合 損益計算書、貸借対照表の写し	✓		
	※白色申告の場合 収支内訳書の写し			

整理番号	提出部数	申請者	商工団体	センター
1	原本1部	✓		

整理番号	記載項目他確認事項	申請者	商工団体	センター
1	様式1	会社概要の申請者名・資本金・業種等を記載していますか。	✓	
2		会社概要の事業概要・経営状況を記載していますか。	✓	
3		計画のテーマを記載していますか。	✓	
4		経営課題を記載していますか。(課題が明らかになっていますか。)	✓	
5		経営課題を解決する計画内容を記載していますか。(経営課題に対する解決の方向性(取組)が明らかになっていますか。)	✓	
6	様式2	様式1で記載した経営課題を解決する計画内容について、実施する項目を具体的に記載していますか。	✓	
7	様式3	実現可能性のある収支計画になっていますか。	✓	
8	様式4	実現可能性のある資金計画になっていますか。	✓	